

新潟医療福祉大学

第8回夏期骨学セミナー

主催 新潟医療福祉大学 自然人類学研究所 教授 奈良貴史

日時：2022年8月19日（金）～23日（火）
午前9時～午後5時

会場：新潟医療福祉大学 GA棟4階 GA403

内容：骨格標本を用いた骨学などの講義と
実習（骨と歯の形態学、発生、
年齢推定、性判定、法医人類学、
安定同位体、DNA、骨考古学）

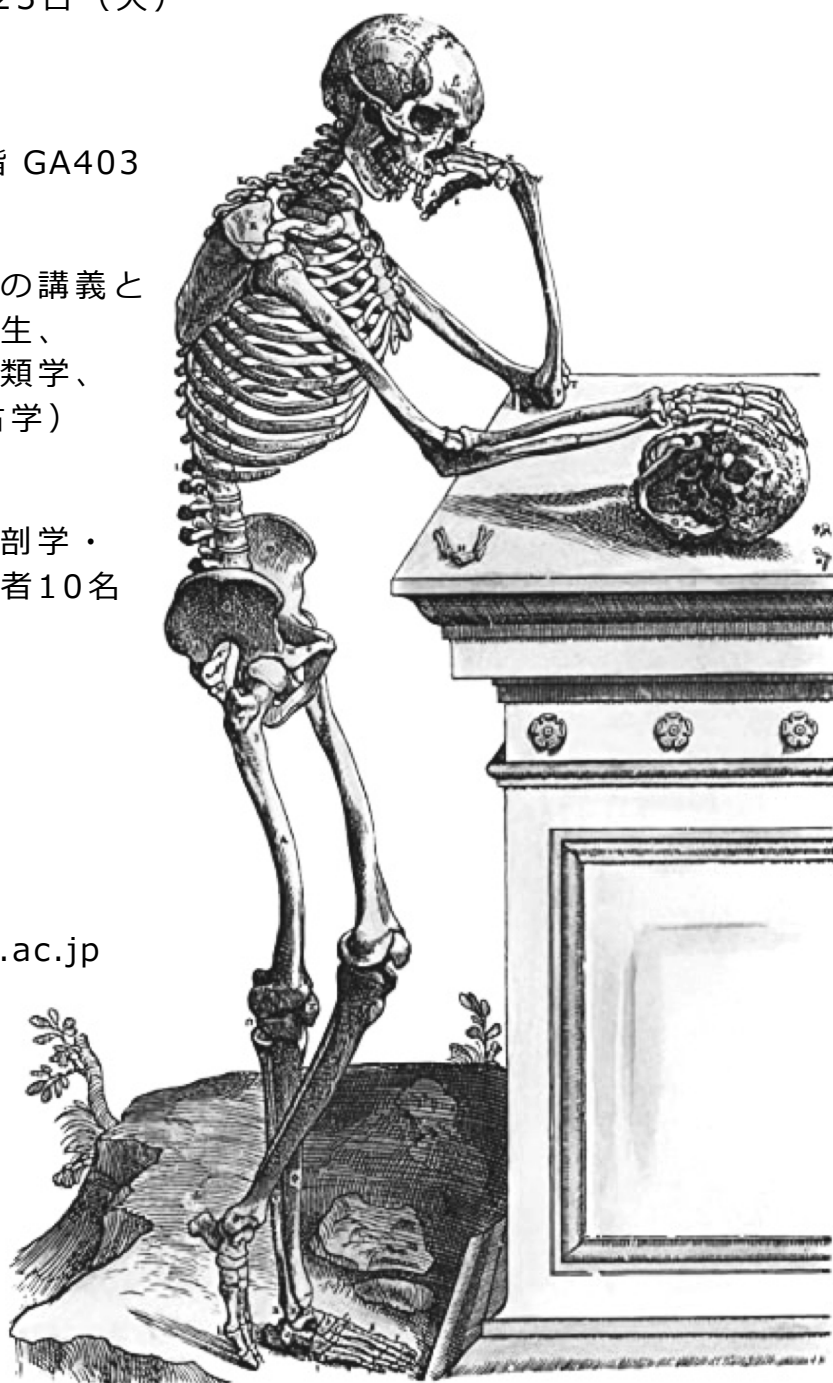
講師：国内各大学と研究機関の解剖学・
人類学・法医学などの研究者10名

定員：50名（先着順）

参加費：1万円（学生5千円）

申込先：junmei-sawada@nuhw.ac.jp
（氏名、メールアドレス、
勤務先または学校、
参加希望日を記入）

申込締切：8月12日（金）



問合せ先：新潟医療福祉大学 自然人類学研究所（セミナー事務局）澤田純明
メール：junmei-sawada@nuhw.ac.jp
電話・FAX：025-257-4704（7/29以降はメールのみ）

セミナー開催の目的： 医学、歯学、人類学、考古学などでは、人骨に関する知識が極めて重要であり、時には鑑定などの特殊技能も必要になります。また理科、体育、美術などの教育現場においても、人間のからだ、特に骨を理解することの重要性が認識されています。本セミナーでは、骨学や骨鑑定の技術を学びたい全ての人を対象に、専門知識を持ったスタッフが講義と実習指導を行い、広く社会教育・生涯学習への貢献を図るものです。新規参加者はもちろん、リピーターの方も歓迎します。

対象： 考古学、法医学、獣医学、生物学、体育学、美術、薬学、医療系（看護、リハビリなど）を専攻する学生・卒業生、医学部・歯学部出身者、教員、その他骨学に興味を持つ方。

スケジュール（予定）

【1日目： 8月19日（金）】

9：30～12：00 ガイダンス、講義（骨学概論）、実習（骨を並べる）

13：00～17：00 講義（脊柱と胸郭）、実習（観察とスケッチ）、講義（頭の骨1）

【2日目： 8月20日（土）】

9：00～12：00 講義（頭の骨2）、実習（観察とスケッチ）

13：00～17：00 講義（歯）、実習（観察とスケッチ）、講義（頭蓋の発生）

【3日目： 8月21日（日）】

9：00～12：00 講義（上肢の骨）、実習（観察とスケッチ）

13：00～17：00 講義（下肢の骨）、実習（観察とスケッチ）、講義（法医人類学）

【4日目： 8月22日（月）】

9：00～12：00 講義（骨の性差）、実習（観察とスケッチ）

13：00～17：00 講義（年齢推定）、実習（観察とスケッチ）、講義（骨から探る食生活）

【5日目： 8月23日（火）】

9：00～12：00 講義（古人骨のDNA）、実習（観察とスケッチ）

13：00～15：30 講義（骨考古学）、修了式

会場までの交通： バスもしくは自家用車をご利用ください。

【JR新潟駅からのバス】新潟交通バス（E25系統 空港・松浜線）で「新潟医療福祉大学」下車、所要約1時間、運賃570円（<http://www.niigata-kotsu.co.jp>）。

【自家用車ご利用の方】大学の無料駐車場を利用できます。会場までの地図は、大学ホームページの交通アクセス（<https://www.nuhw.ac.jp/about/access.html>）をご覧ください。

宿泊： 新潟駅周辺に多数のホテル（素泊り4000円～）があるほか、豊栄駅の近くにも若干数の旅館（素泊り5000円～）がありますので、各自ご手配ください。

注意事項： 受講者はスケッチブック、筆記用具を持参してください。プリント、図譜などはこちらで用意します。